

☆明けまして おめでとうございます

冬休みもあっという間に終わり、学校生活が始まります。冬休み前の「学校だより」で、目標を持つことの大切さについてお話しましたが、新しい年を迎えて、何か目指すものを決めたでしょうか。これからの学校生活を送る中で、ぜひ見つけてほしいと思います。

また、自転車の交通事故のデータをもとに命の大切さについてもお伝えしました。お正月気分が抜けないまま、気をゆるめると、大きな事故につながります。くれぐれも登下校や外出時は交通安全を意識してください。

今年も、皆さんが目指すものに向かっていっぱい努力し、充実した学校生活を送ることを期待しています。



☆南中生の活躍

【第44回群馬県中学校演劇祭】

感動賞 演目「ワンモアスマイル」
審査員特別賞 2年 関根 凜花



☆保健新聞

新しい年を迎えて早速、保健委員の皆さんが保健新聞を掲示してくれました。今回のテーマは「カゼを早く治す 常識クイズ」です。

冬休み前の集会では体調を崩して休む人や保健室に来室する人が多かったため、集会を短く切り上げ、下校時刻を早めました。この時期はインフルエンザに限らず、体調を崩す人が多くなる時期であり、特に3年生は受験を控えているために、気を遣う時期でもあります。

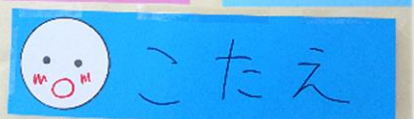
インフルエンザが流行する時期でもあるので、私もクイズに挑戦してみました。「常識クイズ」とありますが、私自身、大きな勘違いをしていた問題もあり、とても勉強になりました。

1.Q 熱上がり始めに、寒気がする時は？



きっと皆さんも「へえ～、そうだったのかあ」と思う内容があるのではないかと思います。

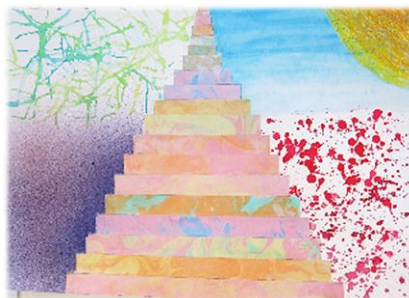
保健室前に掲示してあります。ぜひクイズに挑戦してみてください。正しい知識を頭に入れて、自分自身の身体を守りましょう。



☆より広く、より深く

中学生の発想の純粹さや面白さには、いつも感心させられますが、今の皆さんは、私が経験したことのないような様々な内容を学習しています。美術の授業も同様で、現在、美術室と被服室の廊下に掲示されている美術作品は、「モダンテクニック」という絵画技法を使って描かれたものですね。

モダンテクニックとは、偶然にできる形や色を利用した効果や表現のことです。「ドリッピング（吹き流し）」「スパッタリング（霧吹き）」「マーブリング（墨流し）」「コラージュ（はり絵）」といった様々な絵画技法があり、有名な芸術家の作品にも使われている技法です。



掲示されている作品には個性的なものが多く、授業をのぞいてみると「こんなことをしたらどうなるかな?」「こうしたら面白そうだな」と、作っている時の皆さんの顔はどの人も楽しそうでした。何となく楽しくワイワイと好きなように作品を作っていたと思いますが、この授業で学んだ様々な技法は、皆さんが忘れない限り、人生のどこかで必ず生きてくるものです。



ちなみに、このモダンテクニックについて、私は南中で初めて知りましたが、美術館で近代・現代アートを鑑賞する時に役立っています。

美術に限らず、どの教科にも当てはまることですが、学んだことは、必ずその後に様々なところで生きてきます。「この前に勉強したことが、ここで使えるな」とか「あ、こんなところにつながっていたのか」と気付けばしめたもので、勉強したことが広がったり、より深く分かたりして、学んだ時の2倍も3倍も自分の実になっていきます。今、勉強していることの中には、「面倒くさいなあ」とか「何の役に立つんだろう?」と思うものがあるかもしれませんが、実は、自分の気付かないところで自分自身を広く深く成長させているのです。



「そういえば、これ前に習ったぞ!」「あ、ここで使えるぞ!」と思った瞬間が、あなたが次のレベルに上がった瞬間です。

☆大人の条件

「大人になる」ということは、どういうことでしょうか。大人の条件とは何でしょうか。実は私にもよく分かりません。いろいろな要素があると思っています。その中の一つは、「ちょっと立ち止まって考えられる」ということでしょうか。「これを言ったら相手が傷つくかな」とか、「この行動は間違っているな」と落ち着いて考えてから行動に移せる人が大人ではないか、と思います。中学生でもこういうところを意識できれば大人と言えるのではないのでしょうか。

「今の言葉は」「その行動は」どうだったかな? 意識してみましょう。

